

関係者各位

2019年10月29日
 一般社団法人 ZEH 推進協議会事務局補佐
 田代 林史

「ZEHビルダー視察研修会」実施報告書

1) 開催概要

(1) 開催名称

ZEH ビルダー視察研修会
 ～ ZEH 比率 73% LCCM 比率 45% 日本トップクラスの ZEH ビルダーを見に行こう! ～

(2) 開催目的

2021 年からの省エネ基準適合の説明義務化の決定や、ZEH+、ZEH+レジリエンス、また LCCM 住宅への国の補助施策については、2030 年、2050 年を見据えた長期的な省エネ施策をさらに推進していくと思われ、ビルダーにとっては、早晩に必須の取り組みとなります。本研修会では、ZEH+はもちろんのこと、LCCM 住宅比率 45%と、日本トップクラスのビルダーである宮崎県のアイ・ホーム株式会社様(ZEH 協会員)を訪問し、最先端の省エネ住宅について学びを深めることを目的とし、会員様向けに開催いたします。

(2) 視察先

アイ・ホーム株式会社 様(宮崎県宮崎市佐土原町下那珂 3569-7)

(3) 開催日程

2019 年 10 月 23 日 (水) 13:00～18:00

(4) 運営協力

YKK AP 株式会社様

2) プログラム

下記にプログラムを示す。

12:45 宮崎空港 集合・受付開始(13:00 出発)

13:15 宮崎駅 集合・受付開始(13:30 出発)

-----貸切バス移動(60分)-----

14:30 **【ZEH+、LCCM モデルハウス視察】(45分程度)**

・アイ・ホーム株式会社 高鍋展示場 ヘルスエアシステムの家

-----貸切バス移動(30分)-----

15:45 **【IoT モデルハウス視察】(60分程度)**

・アイ・ホーム株式会社 佐土原住宅展示場

16:50 アイ・ホーム様の取組事例について(60分程度)

18:00 終了・解散

18:30 情報交換会

3) 開催結果

(1) 参加者数

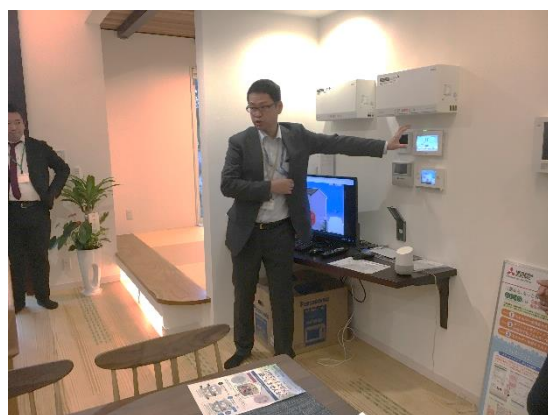
合計 16 名(申込数 19 名)。

(2) 開催風景

① 高鍋展示場



②佐土原展示場



③研修会



(3) アンケート

①回収数

12 回答 (回収率 75%)

②アンケート結果

アンケート回答内容を次ページに示す。

表.アンケート結果

NO	社名(所属名)	会員種別	氏名	Q1. 視察研修会内容について ①モデルハウス見学	Q1. 視察研修会内容について ②アイ・ホーム様の取り組み事例について	Q2. ZEH協の今後の活動へのご要望	Q3. その他、ご意見等、自由に記載ください。
1	(株)樹工房	一般会員	村上 陽一		V2Hの事例など実際に見学させて頂き大変参考になりました。会社に戻り、他社員とも共有したいです	セミナーはもちろんですが、今回の様な視察研修の機会を増やしていただきたい。	マッハシステムのことが知りたい。
2	(有)稲葉製材住宅	一般会員	今村 俊史	全館空調の体感と、仕組みを教えて頂き感動でした。室内の環境も快適で過ごしやすい空間でした。内装ディテールも見学でき、勉強になりました。V2Hと蓄電池の組み合わせは今後の家づくりの基本になると感じました。	各社営業方法は色々と思いますが、アイ・ホーム様がZEH・LCCM受注率の高さも気付かされることがありました。完全着工をすることで、打合せは大変だが着工してからはラクだということで、年間100棟という数字も可能なのだと感じました。	現在もメルマガのように定期的に情報をおろしてもらい助かっております。世界や国内情勢、政府指針など今後も情報を下していただけるとありがたいです。今後も家づくりをリードする会として、先導的な事業者様さま、メーカー様の視察・勉強会を期待します。	”信念を”持って引き続き取り組んでいきたいです。レジリエンス?というものが今後マストになってくると思うので、営業活動に活かしていきたい。
3	(有)稲葉製材住宅	一般会員	今村 真由美	将来のことを考えた素敵な住宅を見せて頂きました。マッハシステムを見せて頂き、驚きました。現実のものに取り入れられたらいいなと感じました。	お忙しい中、沢山の情報を教えて頂きありがとうございました。高性能住宅でも工夫が必要ですね。	これからも情報提供よろしく願い致します。	
4	新産住宅(株)	一般会員	一野 悟	・省エネルギーに特化したパネル、見せ方等参考にしました。	マッハシステム→ZEH→LCCMの流れが分かりやすかったです。	特にありません。	貴重な体験させて頂き、誠にありがとうございました。
5	株式会社 石田屋	一般会員	田中 和久	ありがとうございました。ZEH、LCCMは当社もこれからですので今後も色々とお教えてください。			
6	(株)建築工房匠	一般会員	福迫 健	大変良かった。太陽光(トリプルガラス)…バランスがいいと思った。	レベルアップしないといけないと思った。		
7	(株)東建ビルダー	一般会員	國定 崇伸	当社で取り組み出来ていない事例を見ることが出来てとても勉強になりました。今後の方向性や住宅の未来をイメージできました。	他社との圧倒的な差別化が110棟(宮崎NO.1)の理由であると実感しました。LCCM住宅のすばらしさ(感動しました。)	今後も有料で良いので、今日のような視察の企画をお願いします。	参加させて頂き、とても有意義な時間でした。感謝いたします。
8	エコワークス(株)	一般会員	関智子	マッハシステム(2階に1帖強)、家全体が、すみずみまで、均一した空気環境となっており、不快なドラフト感のない温熱環境が実現しておりました。最新のモデルハウスは宿泊体験館にもできるように設計されており IoT制御、V2H、蓄電池、太陽光発電、と設備は盛沢山という感じでした。	とてもわかりやすいシンプルな表示で、温度と湿度がリアルタイムで見ることができるソフトを開発されておりました。また、販売戦略として、・見学会を行う時は、必ず、一番近いモデルハウスもセットで見てもらうようにしていらっしたり、・ポスティングの際もただ配るだけでなく、見てもらえるようにしている工夫が、行き届いた販売戦略だと感じました。		
9	エコワークス(株)	一般会員	田代林史	マッハシステム、IoT住宅、また、レジリエンスとして、蓄電池、V2Hを採用されておりました。”停電デモ”も初めて体験させて頂き、大変勉強になりました。	『ZEHが得であることを営業さんが心身から実感して、その良さを十分に伝える』ことが営業のコツであるとのこと。自社開発温度計測アプリJEIMSの実データともにZEH、LCCM住宅の室内環境(温湿度)ご説明いただき、大変参考になりました。		
10	P.V.ソーラーハウス協会	賛助会員	南野 一也	私は、ZEH、LCCM住宅、災害対策、それぞれわかりやすく見学できました。一方で、一般のビルダーの方は、ZEHの普及、2020年の50%目標に向けてZEHの販売量の増やしたいとの悩みがあると思いますが、アイホーム さんの場合、レベルが高すぎて、参考になったのかわからないかな～、と感じました。	意匠性も良く、先進性のあるモデルハウスでした。さすが、アイホーム さん。ただし、レベルが高すぎて、一般のビルダーが真似出来ないかと感じました。	ZEHの取り組みが低いビルダーの引き上げ、ZEH率が高いビルダーにはLCCMへと誘導できる取り組みをZEH協に期待します。また、補助金は最初の誘導で良いと思いますが、補助金が無いと建築できないビルダーが多数います。このロジックを崩さないと、50%達成は難しいと思います。基本的に、『ZEHはユーザーメリットが沢山有る』と、ビルダーの経営者、営業マン、がしっかりと認識しないと、繋がらないと思います。	ZEHやLCCM住宅、災害対策、マッハなどの空調システムと、分けて取り組むイベントにするとより良いと思います。
11	YKKAP(株)	賛助会員	石川 創	住宅としてデザイン、間取りなど完成している。これからのモデルルームは、説明パフォーマンスが重要と改めて理解。	ノウハウを惜しげもなく説明頂きありがとうございました LCCM普及には⇒実際の光熱費データの積み上げが説得力ある。		
12	長府工産(株)	賛助会員	富永 晋一郎	非常に先進的な取り組みとユーザー目線での興味付から全館空調、LCCMへ提案を持っていかれており、勉強になりました。	施主様への提案ツール及びチラシ等説得力があり、受注に繋がっていると納得致しました。	2021年以降の住宅用FIT制度について、ZEH、LCCM住宅の促進に繋がる継続を願っています。	